



学校法人つばめ学園 つばめ幼稚園

工藤園長先生からのメッセージ

新園舎の建て替えにおきましては、子どもたちが充実した楽しい幼稚園生活を送るために知恵を絞り集め、明るく、冬は暖かく、夏には風が流れ、木のやさしい感触に触れ、全クラスが1階にありクラスから園庭に出て遊べて、友だちとかかわりながら遊びが思う存分展開されるような様々なことに配慮致しました。ぜひ当園を見ていただきたいと思っておりますので、どうぞいつでも、見学にいらして下さい。

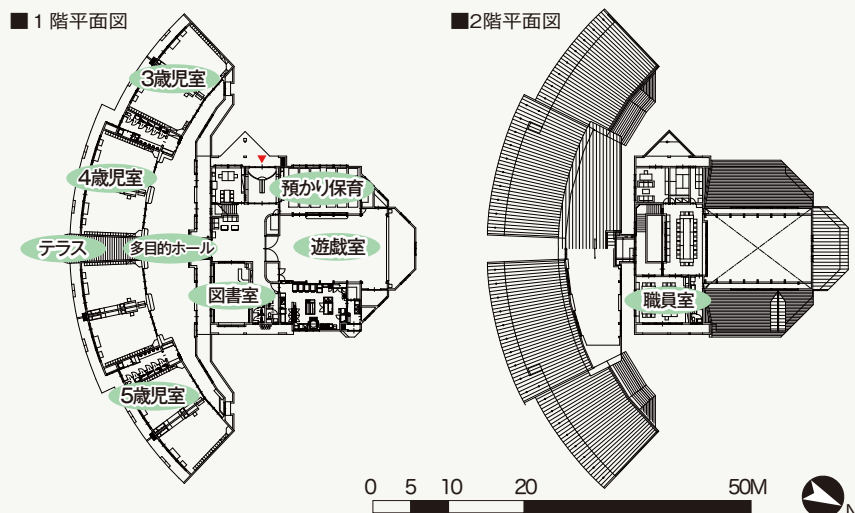
施工地／岩手県岩手郡滝沢村滝沢字 牧野林1030-2
竣工年月日／平成16年3月
構造／木造2階建
敷地面積／5,174.00㎡
延床面積／1,395.00㎡

笑顔の絶えない明るい環境の創造

幼児期に思う存分遊ぶことが豊かな人間性を育むといわれます。つばめ幼稚園では子どもたちが自分で考え工夫しながらのびのびと遊びができる環境を常に目指しており、新園舎においてはその環境の実現を目指して取り組みました。

園舎外観の素材は周囲の景観に圧迫感を与えないよう、木材などの自然素材を多用してその風合いを生かし派手な色彩とならないようにしております。また内部も同様に木材をふんだんに用いて自然の持つやささと、ぬくもりを表現し、園内に光と風を取り込むことで自然と戯れながら遊ぶことのできる空間といたしました。

平面図 a plan



自然の積極的利用と省エネルギー

遊戯室・多目的ホールには自然の光を十分に取り込むことができるよう、高窓(ハイサイドライト)を設けて明るく開放感ある室内となるようにし、ハイサイドライトを開放することで心地よい自然通風も確保されております。水資源の有効利用としてトイレ洗浄水には井戸水を活用し、また建材にはVOCを含まない木材などの自然素材を多く用い、資源の有効活用と子どもたちの安全への配慮による快適な空間を実現いたしております。

安心で快適な環境づくり

子どもたちが係る出入り口には引き戸を採用するほか、サッシなどの指詰め処理や、園舎内の出隅部分は衝突時の安全に配慮し、丸みをもたせるなどの生活事故を未然に防ぐための安全環境の整備にも配慮しました。

また、園舎内の暖房は床暖房方式を採用し、やけどなどの事故を防ぐとともに、日々子どもたちが自由に寝転んだり、座って手遊びをしたりなどの行動の幅が広がるような空間づくりを目指しました。

開放的な空間

園児室は園庭と接する南向きとなる計画とし、採光に恵まれた明るい保育群を形成しております。また園庭への出入り部分には広いウッドデッキのテラスを設け、園舎内だけでなくテラスも一体とし広々とした空間としております。テラスを介して園庭と連続しているため、子どもたちが抵抗なく外に出て遊ぶことが可能となっております。



遊戯室



遊戯室(ハイサイドライト)



多目的ホール



5歳児室



テラス



くるんば図書スペース



玄関ホール